

観点別評価

【社会的事象への関心・意欲・態度】

学習活動における 具体の評価規準	「十分満足できる」状況(A)を実現していると判断した子供の具体的な状況例	「努力を要する」状況(C)と判断した子供への指導の手だて
ア 貿易や運輸の様子に関心をもち、運輸や輸出・輸入の具体的な内容について進んで調べようとする。	・提示された資料を見て気付いたこと、疑問に思ったことを進んで発表し、問題を焦点化して学習問題を設定しようとする姿が見られる。(1/7)	・気付きや疑問が持てない子供には、まず、資料から分かることを挙げさせ、そこから疑問が見付けられるようにする。(1/7)
	・自分が調べる内容について、進んで資料の収集、分析を行い、分からない部分は協力し合って解決していこうとする姿が見られる。(3/7)	・調査が進まない原因を探り、相談にのったり、グループで協力して取り組ませたりするなど、適切に支援が与えられるようにする。(3/7)
ア これからの貿易と運輸で大切なことについて進んで考え、その発展を願おうとする。	・これからの貿易と運輸のあり方について自分の考えをまとめた文章の中に、「貿易をともし、我が国も相手国も共に豊かになってほしい」などその発展を願う記述が見られる。(7/7)	・貿易の持つプラスの側面を想起させ、それを基に相手国の立場を考えながら意見をまとめるよう助言する。(7/7)

【社会的な思考・判断】

学習活動における 具体の評価規準	「十分満足できる」状況(A)を実現していると判断した子供の具体的な状況例	「努力を要する」状況(C)と判断した子供への指導の手だて
イ 工業生産を支える貿易や運輸の様子について問題意識をもち、学習の見通しをもって追究・解決している。	・「社会科の学習問題として適切か」「解決の必要性があるか」などの観点から問題を焦点化し、学習問題を設定している。(1/7)	・問題の焦点化ができない子供には、分かりやすい一つの観点から考えるよう助言する。(1/7)
	・自分が担当する問題は、グループの学習問題を解決する上でどのような意味があるのかを考え、視点を明確にもって適切に追究を進めている。(3/7)	・問題解決の見通しがもてない子供には、学習の手引きを活用して進め方を確認させたり、資料活用のヒントを与えたりして、見通しがもてるようにする。(3/7)

イ	調べたことをもとに、貿易や運輸が我が国の工業生産において重要な役割を果たしていることや、これからの貿易と運輸のあり方について考え、適切に判断している。	<ul style="list-style-type: none"> ・原材料の確保や製品の販売などにおいて、運輸の働きが工業生産と深いかわりを持ち、それを支えているという観点から、自分の考えをまとめられている。(2/7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・米、水産物、自動車部品の輸送など、具体的な事例をもとに考えさせることにより、運輸と工業生産とのかわりに気付けるようにする。(2/7)
		<ul style="list-style-type: none"> ・輸入または輸出の具体的内容について、グループの中で自分や仲間が調べた結果をもとに考察し、輸入または輸出が工業生産と深いかわりを持ち、それを支えているという観点から、自分の考えをまとめられている。(4/7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えがうまくまとめられない子供には、まず自分の調べた内容と工業生産との関係について考えてみるよう助言する。(4/7)
		<ul style="list-style-type: none"> ・輸入と輸出の具体的内容について、各グループが調べた結果を比較・関連・総合させて考え、貿易が工業生産と深いかわりを持ち、それを支えているという観点から、自分の考えをまとめられている。(5/7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・輸入と輸出の関係がつかめない子供には、「輸出入品の割合」のグラフを比較させることによって、その意味が考えられるようにする。(5/7)
		<ul style="list-style-type: none"> ・輸入と輸出のつりあいの取れた貿易にするための方法について、実現の可能性のある具体的な案をまとめられている。(6/7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・補充コースでは、必要に応じて分かりやすい資料を提示し、考えをまとめるための前提となる事実を正確に把握できるようにする。(6/7)
		<ul style="list-style-type: none"> ・これからの貿易と運輸のあり方について、これまでに学習したことを総合させ、相手の国の立場を考慮しながら具体的に自分の考えがまとめられている。(7/7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えがまとめられない子供には、話し合いで出された意見を基に、大切だと思ったことをまとめてみるよう助言する。(7/7)

【観察・資料活用の技能・表現】

学習活動における 具体的評価規準	「十分満足できる」状況(A)を実現していると判断した子供の具体的な状況例	「努力を要する」状況(C)と判断した子供への指導の手だて
ウ 貿易や運輸の様子を、写真や地図、グラフなどの資料を活用して具体的に調べている。	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の資料から、日本の輸送網の様子や国内輸送量の変化を的確に読み取れている。(2/7) ・問題解決のために資料を収集・選択し、そこから必要な情報を効果的に読み取っている。(3/7) ・新しい資料からたんねんに事実を読み取り、問題の発見や解決をしている。(6/7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、一つの資料から分かることを丁寧に読み取らせ、そこからどんなことが言えるか考えるよう助言する。(2/7) ・資料の引き写しになっている子供には、キーワードを中心にできるだけ短い文でまとめたり、図やグラフに表してみたりするよう助言する。(3/7) ・補充コースでは、復習として基礎的な資料の読み取りを行い、事実の再確認ができるようにする。(6/7)
ウ 収集した情報を整理してまとめ、結果を分かりやすく表現している。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで収集した情報を整理し、発表に向け、図やグラフを使うなどして分かりやすくまとめることができる。(4/7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーを中心にグループで協力し、一人一人の考えを生かしながら情報の整理やまとめるよう働きかける。(4/7)

【社会的事象についての知識・理解】

学習活動における 具体的評価規準	「十分満足できる」状況(A)を実現していると判断した子供の具体的な状況例	「努力を要する」状況(C)と判断した子供への指導の手だて
工 原材料の確保や製品の販売などにおいて、運輸の働きが深いかわりを持っていることが分かる。	<ul style="list-style-type: none"> ・運輸に携わっている人々の努力と交通網の広がり、工業生産を支える役割を果たしていることが分かっている。(2/7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車部品の輸送など、これまでの学習の中から具体的な運輸の働きを振り返らせ、運輸に携わっている人々の努力に気付けるようにする。(2/7)
工 原材料の確保や製品の販売などにおいて、貿易が深いかわりを持っていることが分かる。	<ul style="list-style-type: none"> ・工業を支えている貿易を自分たちの暮らしの視点からとらえ、外国との協調のために話し合いをして均衡のとれた貿易をしていくことの大切さが分かっている。(5/7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易と自分たちの暮らしとの関係がとらえられない子供には、身の回りにある輸入品に目を向けさせ、貿易なしには自分たちの生活が成り立たないことをつかめるようにする。(5/7)